

2023年7月6日
SCSK株式会社

生成 AI「SCSK-GAI」を活用した質疑応答支援システムの 概念検証を開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、自社専用環境に生成 AI「SCSK Generative AI」(以下 SCSK-GAI)を活用した質疑応答支援システム(以下 本システム)を開発し、概念検証を開始しました。

1. 背景と概念検証の目的

生成 AI の業務への活用により、業務効率、生産性の向上が期待されていますが、公開済みの一般的な情報をもとに学習している汎用的な生成 AI では、企業が公開していない情報や各社に特化した情報を扱う事が難しく、適切な回答結果が得られないという課題があります。特に、社外からの問い合わせ対応業務において生成 AI を活用するためには、企業内に保持している多岐に渡る非公開の資料を元にした学習、さらに質問内容に応じて適切な情報を抽出したうえでの回答作成が必要となります。

今回の概念検証は、本システムの有効性の確認と実用化に向けた課題を明らかにすることを目的としています。

2. 本システムの概要

本システムは、公開済みの情報を学習している汎用的な生成 AI とは異なり、経営資料や社内文書などの非公開情報を事前に解析処理し、専用のデータストアの作成を行います。そのうえで、入力された質問文を解析しそのデータストアと照合し、回答作成に必要なテキスト要素を、SCSK-GAI に連携します。SCSK-GAI は、このテキスト要素から自然な回答文を生成し表示します。あわせて、回答の根拠となった参照ファイルも表示します。本システムは、SCSK専用のセキュアなクラウド環境に構築しており、経営資料や社内文書など機密情報を含む情報セキュリティを担保します。



3. 今後の展開について

本システムの概念検証では、過去の株主総会やアナリスト向け説明会で実際に発生した質疑応答を参考にして、回答の精度や速度の評価を行っております。今後、抽出された課題に対する改善を行い、社外からの問い合わせ対応業務全般への適用範囲の拡大を目指します。

また、SCSKは住友商事が主導する生成 AI 活用ワーキンググループ^{※1}に参画し、住友商事グループの Insight Edge、SC デジタルメディアとともに、グループ全体での生成 AI 活用に関するノウハウを蓄積・共有し、既存事業の高度化や新規事業の創出につなげます。

※1 <https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/news/topics/2023/group/20230623>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

事業革新推進グループ

技術戦略本部 技術戦略部

E-mail: tsd-info@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。